広報おばま

9
Sep . 2021
No.813

みんなで描く、悠久の歴史と風土が活きるまち
～新たな時代の御食国 若狭おばま～

特集

先端技術を活用したスマート農業への取り組み

【表紙】「ひまわり畑」をドローンで撮影する来場者（加茂）

無人で走行するロボットトラクタ（右）。人が操縦するトラクタ（左）とともに、１つの水田を耕すことで、人手や作業時間が削減できる。

先端技術を活用した スマート農業への取り組み

■問い合わせ　農政課☎64・6023

市では、ロボットやIoT（アイオーティー）※、ドローンなどの先端技術と、これまで培われてきた農業技術を組み合わせ、データを分析して栽培などに生かしていく新しい農業＝スマート農業に取り組んでいます。

今月は、スマート農業の本格導入に向けた２年間の実証実験の成果や、今後の展望について特集します。

※ IoT とは

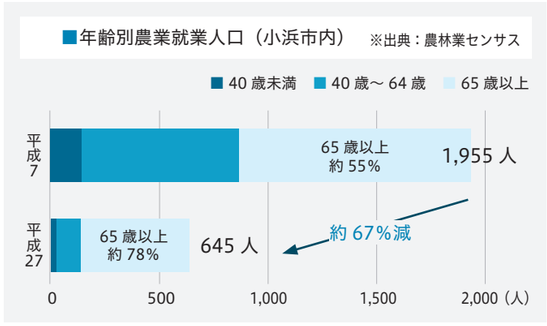
「モノのインターネット（Internet of Things）」の略。

自動車や家電、エアコンなど、さまざまなモノにインターネットを経由した通信機能を持たせ、遠隔操作などを可能にする技術

農業人口の減少が深刻化

農業は、私たちの食生活を支える重要な存在です。しかし、近年は農業者の減少や高齢化による労働力不足が深刻な課題となっており、小浜市も例外ではありません。

市では、右図の通り、20年間で農業人口が約67％減少し、高齢化率が約23％進行。長年のノウハウが引き継がれなくなったり、耕作放棄地が増えたりと、農業の継続・発展の課題となっています。



「スマート農業」で省力化

農業の競争力を高め、魅力ある産業にすると同時に、農業者の意欲と能力を存分に発揮できる環境づくりを進めるためには、重労働と言われる農作業の手間や労力の削減、きめ細かな栽培管理などが重要です。

こうした農作業や栽培管理を効率的に行えると注目されているのが、ロボットやＩｏＴなどの先端技術と、これまで培われてきた肥料や水量の調節などといった農業技術やノウハウを組み合わせた「スマート農業」です。

収穫作業と同時に作物の食味成分や収量を自動で測定する機能を持つコンバインでコメを収穫

2年間の実証実験を実施

小浜市では、国が進める「スマート農業実証プロジェクト」の採択を受けて、京都大学・東京大学・小浜市・若狭の恵などでつくる実証チームが、令和元年度から2年間、宮川地区で実証実験に取り組みました。

実験では、スマートフォンなどを使って、作業にかかった時間や肥料の使い方、作物の生育状況や収穫量といったデータを収集。集めたデータを元に、効率的な作業計画や肥料管理を行うことで、作業員の技術や経験に関わらず、高度な栽培管理ができる仕組みづくりを進めました。

また、ロボットトラクタの導入などによる徹底した手間や労力の削減、データに基づく品質の見える化にも取り組みました。

これらの取り組みは、実験期間が終了した現在も続いており、今後も継続的な業務改善や生産性の向上を目指しています。

圃場（ほ）や品種ごとに、作業の計画や実績、収量などをデータとして記録し分析することで、成果を見える化し、改善に活用

コメの成分を計測し、おいしさを数値化する「食味分析器」。作業履歴などのデータと合わせ、品質の向上・安定につなげる

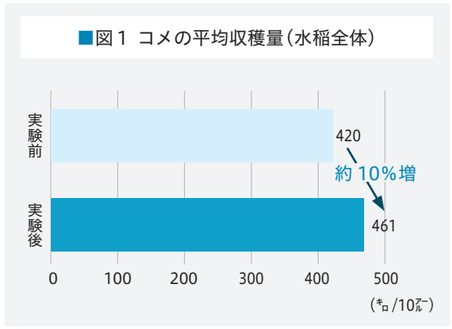
実証実験の成果

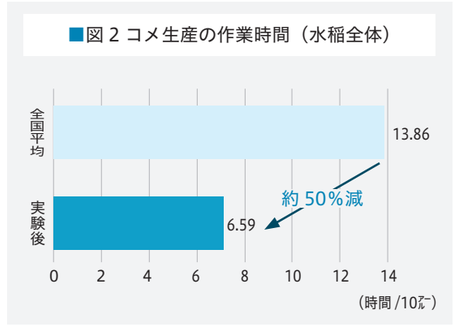
①収穫量と味の向上を両立

圃場ごとの収穫量や品質のデータを活用し、肥料の与え方の見直しや、成果の見える化による社員の意識改革に取り組んだことで、収穫量・品質ともに向上しました。

収穫量については、コメの平均収穫量が実験前に比べて約10％向上しました（図1）。

味についても、実験期間中のコシヒカリの平均食味スコア※が約2％向上し、おおむね80点を獲得するなど、高い評価を得られました。





※平均食味スコア　コメの外観、香り、味、硬さ、粘りの5項目と総合評価を、分析器のメーカーが独自に数値化したもの。60点以上が「普通」、70点以上が「やや良い」、80点以上が「良い」となる

②作業時間を削減

工程別の労働時間をデータ化して作業の効率化に取り組んだ結果、コメ生産の作業時間が、15ヘクタール以上ある大規模経営層の全国平均と比べて、約50％削減することができました（図2）。

効果や課題を明らかに

実証実験では、定期的に振り返りのワークショップを行い、スマート農業の導入で得られた効果や明らかになった課題などを関係者間で共有することで、チームとしての方針を常に修正・共有しました。

実証チームのメンバーが集まり、春や秋の収穫作業後に効果や課題を振り返る

振り返りでは、農作業の自動化やデータ共有など、スマート農業の効果が実感される一方で、機器の初期導入費用が高額であることや導入による費用対効果といった経営面での見通しについて、さらに分析が必要であることなど、普及に向けた課題も明らかとなってきています。

課題の解決と今後の展望

国では、こうした費用対効果などの課題を解決するため、スマート農業の導入効果を分析するとともに、初期導入費用を低減するための農業支援サービスの育成・普及などに取り組んでいます。

また、市では、農地の集積・集約化や土地改良による生産規模の拡大に取り組んでいますが、規模拡大には収量や品質を維持するための徹底的な生産管理が必要で、実現には多くのデータの収集と活用が重要になります。

今後は、データを活用した農業＝スマート農業の普及を進めると同時に、実践を通じてデータの活用方法を学べる研修会など開き、これまでの実験で得られたノウハウや取り組みを共有しながら、地域農業全体のレベルアップにつなげられるよう、引き続き関係機関と連携して取り組みます。

これらの取り組みにより、農業を魅力ある産業として研き、若くて意欲のある担い手が活躍できる場の創出を目指していきます。

Interview
インタビュー

京都大学大学院　農学研究科
フィールドロボティクス分野
飯田 訓久（いいだ みちひさ） 教授

スマート農業が創出する新たな価値

スマート農業では、ロボットトラクタなどのスマート農機を用いることで、より少ない人数で農作業を行える、地形が複雑な圃場でも自動運転で苗をまっすぐ植えられるなど、作業者の負担軽減につながります。

一方、実証実験では、作業の前に、データ蓄積の土台となる位置情報を取得するためのGPSの電源を入れ忘れるといった、従来農業では生じない人為的ミスが発生するなど、特有の課題も浮き彫りになり、改善に向けて試行錯誤の日々が続きました。

現在のスマート農業は、生産現場での活用が主となっていますが、将来的には、販売現場でも活用されていくことが考えられます。

例えば、売れ行きが良い商品の生産データをたどることで、より市場価値の高い作物の作り方をフィードバックでき、効率的な収益の向上が見込めます。また、おいしさを数値化した食味スコアや、生産過程における二酸化炭素排出量など環境への影響といったデータが、産地や品種のブランドイメージに並ぶ「新たな付加価値」となる可能性も秘めています。

Interview
インタビュー

東京大学大学院　農学生命科学研究科
農業経営学研究室
八木 洋憲（やぎ ひろのり） 准教授

スマート農業で多様な世代が関わる仕組みを

従来の農業は、作物という生き物を相手にすることや、気候などの不確定要素があることなどから、工業製品などに比べて「やってみなければ分からない」という部分が多くありました。

スマート農業は、この「やってみなければ分からない」部分を、データの蓄積と分析により可視化することで、効率的な作業や、作物の品質・収量の安定化といった改善につなげられるのが利点です。

実証実験では、圃場ごとに、日々の進捗や気候、「どんな肥料をどれだけ使ったか」といった作業履歴などの情報を、スマートフォンなどで記録し、全員が共有。天候や進捗に合わせて作業を修正するなど活用され、現場からは「次に何をすべきか分かりやすい」「むだな時間がなくなった」といった感想が聞かれました。

また、特に若い世代には、「自分たちが最先端の農業に携わっているというワクワク感がある」と、意欲的に受け止められています。

今後は、さらなる人口減少・高齢化が予想される10年後、20年後を見据えて、本実験で得られた「宮川モデル」を広げ、多様な世代が農業に携わる仕組みづくりを進めることが大切だと思います。

市では、健康管理センター（南川町）の施設老朽化に伴う建て替え工事を予定しています。

令和5年度の供用開始に向けて準備を進めている「新・健康管理センター」について、施設の概要や、工事のスケジュールをお知らせします。

現在の駐車場敷地に建設

新施設は、現在、健康管理センターの駐車場として使用している敷地に建設します。

現在の施設は解体し、跡地は新施設の駐車場として使用します（左図参照）。

新旧施設の位置図

整備事業の概要

新施設は、地上4階建て、延べ床面積約2828㎡（現在の施設のおよそ2・3倍）で、保健、子育て支援、健康づくり・介護予防、地域交流といった機能を集約した施設になります。

事業概要	
敷地面積	4,320.75㎡
建築面積	823.84㎡
延べ床面積	2,828.14㎡
駐車台数	87 台
総事業費	約 14 億円

※備品・維持管理費用は除く

施設の紹介

新・健康管理センターでは、子育てや健康づくり・介護予防などの多様な機能を充実させます。各階の主な施設・機能を紹介します。

【４階】健康づくり・介護予防・地域交流フロア

ジムやサロンなどを通じた健康づくり・介護予防を行うフロアです。市民の憩いと交流の場としても活用します。

▶主な施設

フィットネスジム、ふれあいサロン・スタジオ、まちなかサロンなど

【３階】子育てフロア

親子の交流事業や乳幼児の一時預かり、子育て相談など、子育て世代への支援を行うフロアです。

▶主な施設

子育て支援センター、一時預かりルームなど

【２階】保健・地域交流フロア

乳幼児健診や成人の特定健診などの保健事業を行うフロアです。研修会や各種教室、講演会などの開催や、地域交流にも活用します。

▶主な施設

診察室、視覚検査室、栄養指導室、調理実習室、ホールなど

【１階】行政フロア

子どもや高齢者に関する福祉相談窓口や手続きなど、健康・福祉部門の行政機能を集約したフロアです。

▶主な施設

事務室、相談室、研修室、会議室など

今後の工事予定

年度	令和３							令和４												令和５											
月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
新施設の建設工事																					一部供用開始								供用開始		
周辺工事（外構工事）																															
現施設の解体工事																															

は工事期間

16歳未満の人の接種について

市では、ワクチン接種を希望する満12歳以上の人を対象に、順次接種を進めています。対象者のうち、16歳未満の人の接種には、いくつかの注意点があります。

接種できる人

▼接種を希望し、保護者の同意を得た12歳～15歳の人

※今年度中に満12歳を迎える対象者には、市から順次接種券を郵送します

保護者の同意

▼12歳～15歳の人が接種を受ける場合は、保護者の同意が必要です。予診票の署名欄に、**必ず保護者の氏名を自署**してください。署名がなければ、接種は受けられません。

保護者の同伴

▼**12歳の小学生**が接種を受ける場合は、**必ず保護者が同伴**してください。同伴がなければ、接種を受けられません。

▼**12歳～15歳の中学生等（16歳未満の高校生なども含む）**についても、保護者の同伴が望ましいですが、同伴無しで接種を受ける場合は、予診票の電話番号欄に、**必ず保護者と連絡のつく電話番号**を記入してください。

県の大規模接種も利用可能に

モデルナ社製ワクチンの接種対象が「12歳以上」に拡大されたため、12歳～15歳の人も県の大規模接種を予約できるようになりました。

本市はファイザー社製、県の集団接種はモデルナ社製のワクチンを使用しています。必ず、1回目・2回目とも同じ種類のワクチンを接種してください。

今後の接種予定について

9月接種分の新規予約について、8月16日㈪から、左の通り受け付けを再開しています。今後も、ワクチン供給量の目途がつき次第、順次、公表します。

対象者

接種券が交付されている満12歳以上の人

予約対象期間

9月30日㈭まで（個別接種のみ）

※予約は原則的に、1回目と2回目（おおむね3週間後）を同時に予約します。ただし、2回目が10月になる場合は、1回目のみ予約してください。2回目は市で調整しハガキで通知します

※10月以降接種分は、ワクチンの供給状況に応じて順次、実施します。決定次第、市HPや防災行政無線などで、速やかにお知らせします

接種会場

市の指定医療機関（一覧は接種券に同封のチラシを参照）

予約方法

①WEB予約

WEB予約サイト（https://jump.mrso.jp/182044/）から予約

※田中病院は、16時～17時に直接、電話で予約（☎56・5353）

②電話予約

市の接種コールセンター☎64・5654まで電話

※電話予約は混雑が予想されます。**WEB予約をおすすめ**します

WEB予約はこちら

◀スマートフォン用QRコード

▼パソコンは市HPのバナーから

「男女共同参画社会」とは

男女が互いに尊重し合い、家庭、職場、地域、学校などのあらゆる分野で、性別に関わらず個性と能力を十分に発揮し、喜びや責任を分かち合うことができる社会です。

「性別」によって一人ひとりの考え方や行動を決めつけるのではなく、自分自身や互いの気持ちを大切にしましょう。

なぜ男女共同参画が必要ですか

自治会活動の企画や決定の場に女性が少なかったり、男性に社会的な大きな責任がかかることが多かったりと、男女それぞれが、性別による不平等感を感じたことはありませんか。

私たちは、無意識にジェンダー※に縛られた発言や行動をしてしまうことが多くあります。

※ジェンダー　昔からある「男はこうあるべき、女はこうあるべき」という固定観念や文化によって、いつの間にか作り上げられた性差のこと

家族のあり方や個人の価値観が多様化する現代社会の中で、性別による役割分担にとらわれず、自分らしく生きることができる社会づくりが必要となっています。

私たちにできることは

「女性（男性）はこういうもの（こうあるべき）」という考え方は、一歩間違うと自分だけでなく、周りの人たちの行動や生き方を制限し、個性や能力を発揮しづらくしてしまう可能性があります。

男女共同参画社会の実現には、一人ひとりの少しの心がけや取り組みが大切です。家庭、地域、職場など、それぞれの場所でできることを考え、行動に移しましょう。

第３次おばま男女共同参画プランをつくりました

「みんなで支え合い、誰もがいきいきと活躍できるまち おばま」の実現を目指して、本市での取り組みを計画的に推進するためのプランをつくりました。【計画期間：令和３年度～令和12年度の10年間】

基本方針1 みんなが尊重しあう

互いに人権を尊重し合い、多様性を認め合う意識をつくる

→家庭・地域での慣習の見直し

→多様性についての理解促進

基本方針2 みんなが活躍する

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進し、誰もが個性や能力に応じ活躍できる社会をつくる

→働く場・地域における女性の活躍推進

基本方針3 みんなが心豊かに過ごす

地域で支え合い、誰もが健康で安心できる暮らしをつくる

→ともに思いやる健康づくり

→高齢者・障がい者の自立生活支援

基本方針4 みんなで守る

DV（配偶者などからの暴力）の根絶、防災体制の整備など充実した支援体制をつくる

→人権意識の高揚

→男女共同参画の視点による避難所の環境整備

基本方針5 みんなで進める

SDGs（持続可能な開発目標）の理念を踏まえた男女共同参画社会の実現を目指す

→地域および事業所における組織・機能強化

計画の詳しい内容は、市公式ＨＰ（下のQRコード）を参照してください

毎月１日は「家庭と仕事の両立の日」
家庭・地域・学校・職場で、誰もが能力を発揮できる社会を目指しましょう！

問い合わせ
広報・デジタル推進課☎64・6009

Photo News フォトニュース

水路に暮らす生物を調査

松永地区で「生きもの教室」が開かれ小学生 20 人が地元の豊かな自然を学ぶ（上野・7 月 31 日）

茅の輪をくぐって厄払い

六月祓神社の例祭で厄を落とし健康などを祈願する「茅の輪くぐり」が営まれる（津島・7 月 25 日）

温かい気持ちを被災者へ

市赤十字奉仕団が被災者支援のために集めた義援金を日本赤十字社小浜支部に手渡す（市庁舎・7 月 27 日）

お祭り気分を満喫

保護者らが発案した「やまなみなつまつり」で園児らが射的などの「夜店」を楽しむ（やまなみ保育園・7 月 16 日）

体験航海で船や海の魅力を学ぶ

若狭高校所有の小型実習船「雲龍丸」で親子連れなどが舵の操作などを体験（若狭湾海上・8 月 1 日）

天然記念物を探索

加斗小学校の 5・6 年生児童が島に自生するナタオレノキなどの植物観察を実施（蒼島・7 月 16 日）

擬似聖火リレーを体験

聖火ランナーを務めた卒業生の廣瀬友紀（ひろせゆき）さんと児童たちがトーチをつなぐ（中名田小学校・7 月 20 日）

子ども会活動の活性化を目的に研修

市子ども会育成連合会が北欧発祥のスポーツ「モルック」のルールを学ぶ（働く婦人の家・7 月 17 日）

地区民の手で子どもたちに楽しみを

小浜地区で「夏休みふれあいミニまつり」が開催され、来場者が輪投げなどを楽しむ（若狭ふれあいセンター・7 月 31 日）

コウノトリが「市民」に

5 月に国富地区で生まれた幼鳥 3 羽に特別住民票が交付され地区住民らが愛称を命名（市庁舎・7 月 29 日）

農業の持続的な発展に向けて連携協力

市と（株）日本政策金融公庫福井支店農林水産事業、福井県農業協同組合の 3 者で覚書を締結（市庁舎・7 月 28 日）

ふらっと来てもらえる催しを

市に縁のある 4 事業者が催し「MATSURIっぽいやつ」を行い、ポストカード作りなどを企画（駅前町・7 月 18 日）

くらしの情報

小浜市役所
〒917-8585 小浜市大手町6-3
☎0770-53-1111（代）
FAX 0770-53-0742（代）
HP https://www1.city.obama.fukui.jp/

お知らせ

成年年齢引き下げ後の成人式
生涯学習スポーツ課☎64・6033

民法改正に伴い、令和4年4月1日から、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられます。市では、成人式について、令和4年度以降も、その年度中に20歳に達する人を対象に「（仮称）20歳のつどい」と称して、式典を開催します。

【理由】

■18歳となる年度は、大学受験や就職準備など将来に関わる大切な時期であり、本人や家族が落ち着いた環境で成人を祝うことが難しく、進学や就職で親元を離れることによって、経済的な負担が大きくなると見込まれるため。

■進学や就職で変化した生活環境にも慣れてくる20歳となる年度に、ふるさと「小浜市」で式典を開催することにより、本人が家族・旧友・地域社会とのつながりをしっかり考え、自分自身を見つめ直すきっかけとするため。

■飲酒や喫煙などが可能になる20歳において、一般の成人と同じ権利を行使し、義務を負う自覚を促す機会とするため。

※式典の名称は、令和3年度の成人式実行委員会で意見を募り、決定します

家屋評価にご協力を
税務課☎64・6004

市では、固定資産税、都市計画税の適正な課税のため、家屋評価を実施しています。税務課職員が事前に調査依頼の連絡を行い、日程を調整しますので、ご協力をお願いします。

▼**対象** 令和3年1月1日以降に新築または増築した家屋

取り壊した家屋はありませんか
税務課☎64・6004

家屋を取り壊した場合、その年中に「家屋滅失申告書」を税務課まで提出してください。

▼**提出方法** 税務課に備え付け、または市公式HPからダウンロードした「家屋滅失申告書」を税務課に提出

※固定資産税は、毎年1月1日を基準として、家屋の所有者に課税されます。届け出がない場合、取り壊した家屋に課税される原因になることがあります

※毎年度、納税通知書と一緒に課税明細書を同封していますので、すでに取り壊した家屋が引き続き課税されている場合は、届け出を行ってください

※滅失登記を行った場合は、届け出不要です

中小企業の退職金 国の制度がサポート
商工観光課

簡単管理 全額非課税 掛金助成
退職金は、国の制度を賢く活用
中小企業 退職金 共済制度
「中退共」で検索！
http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/
（独）勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
TEL（03）6907-1234
ちゅうたくん きょうさちゃん

乾燥肥料の無料配布
衛生管理所☎52・1522

し尿を処理した後にできる「乾燥肥料」を無料で配布します。

▼**とき** 9月6日㈪～30日㈭のうち、平日9時～16時

▼**ところ** 衛生管理所（荒木）

※乾燥肥料の臭いに対する苦情が寄せられています。開封後は早めに散布し、必ず覆土（ふくど）してください。野外保管の際は必ずシートなどで覆い、周辺住民への配慮をお願いします

■市立図書館 今月のイベント

おはなし会と作ってあそぼ！

とき 9月11日㈯11時～
テーマ **あてっこしよう！**
内容 （1）おはなし
「これ な～んだ」
「きんぎょがにげた」
（2）こうさく
ソーマトロープであそぼう

おはま児童文学会「風夢」のおはなし会

とき 9月25日㈯11時～

■問い合わせ・申し込み
市立図書館（白鬚）☎52・1042

小浜西組 伝統的建造物群保存地区は現状変更行為に許可が必要です
文化交流課☎64・6034

小浜西組伝統的建造物群保存地区内（男山・鹿島・白鳥・貴船・浅間・大原・香取・飛鳥など）で、建物の外観に関わるものなど町並み景観に影響する全ての工事について、事前に「現状変更行為許可申請書」の提出が必要です。

▼**提出方法** 文化交流課で配布または市公式HPからダウンロードした申請用紙に記入し、文化交流課に提出

※申請書が提出されていない場合、工事の中止を求めることがあります

悩みごと総合相談会
若狭健康福祉センター☎52・1300

法律やこころの健康、ひきこもり、介護、子育て、自立生活に向けた生活困窮者の就労に関することなど、専門家が個別で相談を受けます。

▼**とき** 9月11日㈯13時～16時

▼**ところ** 若狭健康福祉センター（四谷町）

▼**料金** 無料、要事前予約

▼**申し込み・問い合わせ** 若狭健康福祉センター☎52・1300

女性のための出張就業相談会
広報・デジタル推進課

ふくい女性活躍支援センターでは、仕事に関する不安解消やキャリアアップ、子育ての悩み、就職などについて、「働きたい」女性を応援する相談会を実施します。

▼**とき** 9月1日㈬10時30分～15時30分
以降、原則第1水曜日に実施（11月のみ第2水曜日）

▼**ところ** 働く婦人の家（大手町）

▼**料金** 無料、申し込み不要

▼**問い合わせ** ふくい女性活躍支援センター☎0776・41・4244

「LINE（ライン）Pay（ペイ）」による市税などの納付を再開
税務課☎64・6005 上下水道課☎64・6028

スマートフォン決済「LINE Pay」に関する一連の報道を受け、「LINE Pay」による市税・上下水道料金の納付を一時停止していましたが、利用を再開しました。

募集

認定こども園・保育園などの入園
子ども未来課☎64・6013

令和4年度の私立・公立保育園および認定こども園（保育園部・幼稚園部）などの入園申し込み受付を開始します。育児休業が明けるなどで、年度途中の入園を希望する人も、期間中に必ず申し込んでください。

▼**受付期間** 9月1日㈬～10月1日㈮
※土・日・祝日を除く

▼**対象園** 私立・公立保育園および認定こども園（保育園部・幼稚園部）

▼**申込方法** 申込書と必要添付書類（就労証明書や状況に応じた証明書など）を提出

▼**申込書配布および申込先**
①子ども未来課
②対象園
③子育て支援センター
（③は申込書配布のみ）

※園の見学もできます。詳しくは市子育て支援サイト「すくすくおばまっ子」を参照もしくは、近くの園または子ども未来課へ問い合わせてください

児童クラブ（学童保育）入会
子ども未来課☎64・6013

放課後、仕事などで保護者が家庭にいない小学生を対象に、令和4年度の児童クラブ会員を募集します。

▼**対象** 小浜・雲浜・小浜美郷・西津・内外海・今富・口名田・加斗の各児童クラブ

▼**期間** 令和4年4月1日～令和5年3月31日

▼**開設日** 毎週月曜日から土曜日まで（祝日を含む。ただし、5月3日～5日、8月13日～15日、12月29日～1月3日を除く）

※土曜日・祝日の利用は随時申請が必要

▼**定員** 各19～40人程度

▼**料金** 月8000円

※ひとり親家庭は月5500円

▼**受付期間** 9月1日㈬～10月1日㈮
※土・日・祝日を除く

市営公園・市営体育施設指定管理者
都市整備課☎64・6025

市では、市営公園24カ所、市営体育施設6カ所の管理運営を行う指定管理者を募集します。

▼**指定期間** 令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）

▼**応募期間** 9月中に市公式HPでお知らせします

▼**応募方法** 申請書類を都市整備課に提出

スポーツ

弓道教室
生涯学習スポーツ課

▼**とき** 9月20日㈪㊗～10月21日㈭のうち、毎週月・木曜日の19時～21時
※全10回
▼**ところ** 総合運動場（口田縄）
▼**対象** 高校生以上
▼**料金** 1500円
▼**申込期限** 9月17日㈮
▼**申し込み・問い合わせ** 市弓道協会 森下（もりした）さん☎090・5179・6893

小学生テニス教室
生涯学習スポーツ課

▼**とき** 9月26日㈰～10月31日㈰のうち、毎週日曜日9時30分～11時30分
※全6回
※雨天中止の場合あり
▼**ところ** 総合運動場（口田縄）
▼**対象** 小学生
▼**料金** 1500円
▼**申込期限** 9月20日㈪㊗
▼**申し込み・問い合わせ** クラブアルタス事務局☎080・2964・2904もしくはメール altas.fc@gmail.com

健康・福祉

いきいき健診（生活習慣病検診）
健康管理センター☎52・2222

▼**とき・ところ**
9月28日㈫文化会館（大手町）
▼**内容** 特定（基本）健診、がん検診（肺・胃・大腸・乳・子宮頸）、骨検診
▼**対象**
【特定（基本）健診】40歳～74歳の国民健康保険加入者、39歳以下の市民、社会保険被扶養者
【がん検診】20歳～74歳の各種がん検診対象年齢の人
▼**申込期限** 検診日の10日前（定員有）

認知症の人と家族の会「小浜のつどい」
地域包括支援センター

現在介護中の人、介護を終えた人、認知症について関心のある人など気軽に参加してください。
▼**とき** 9月4日㈯13時30分～15時30分
▼**ところ** 中央公民館（大手町）
▼**内容** 「終活について話し合ってみませんか」
▼**講師** 和田誠（わだまこと）さん（終活ライフケアプランナー）
▼**料金** 無料、申し込み不要
▼**問い合わせ** 認知症の人と家族の会世話人 森（もり）さん☎67・2341

「ココカラ元気教室」後期
地域包括支援センター☎64・6015

コロナ禍で外出頻度が減り、ついつい運動不足になりがちです。みんなで参加して、いつまでも元気に過ごしましょう。
▼**対象者** 65歳以上で、階段を昇り降りできる人
▼**内容** 社会参加、栄養、口腔、運動について学び、体を動かします
▼**対象地区および会場**
後期（11月～3月／全9回）
【小浜地区】チャンネルO（津島）
【雲浜地区】交流ターミナルセンター（城内二丁目）
【西津地区】西津公民館（北塩屋）
【遠敷地区】サン・サンホーム小浜（遠敷）
【今富地区】今富公民館（和久里）
【口名田地区】口名田公民館（中井）
【国富地区】旧国富小学校（栗田）
【松永地区】旧松永小学校（上野）
▼**料金** 250円（1回あたり）
▼**定員** 各会場20人。初参加の人を優先し、先着順
▼**申込期間** 9月13日㈪～24日㈮
▼**申し込み** 地域包括支援センター（☎64・6015）へ電話
▼**その他** 交通手段のない人は送迎可

フレイルチェック
地域包括支援センター☎64・6015

年齢を重ね、筋力・認知機能・社会とのつながりといった心身の活力が低下した状態を「フレイル」といいます。
フレイルの兆候を早期に発見し、日常生活を見直すなど対処をすれば、フレイルの進行を抑制することができます。
フレイルチェックで自分の健康状態や日々の生活を振り返ってみませんか。
▼**とき** 9月28日㈫9時30分～12時
▼**ところ** サン・サンホーム小浜（遠敷）
▼**内容** 筋肉量と口腔機能の測定をして、フレイルの兆候を確認します
▼**対象** 65歳以上の人
▼**定員** 先着20人
▼**申し込み** 9月1日㈬～9月15日㈬の間に地域包括支援センター（☎64・6015）へ電話

3人に1人が
所有しています！

マイナンバーカードはお持ちですか？

■問い合わせ 市民福祉課☎64・6017

「マイナンバー」とは、日本国内に住民票があるすべての人が持つ、12桁の番号のこと。マイナンバーカードには、マイナンバー、顔写真、氏名、住所、生年月日が記され、公的な身分証明書として利用できます。

また、インターネットを通じて確定申告などの公的な手続きを行う際に必要な「電子証明書」などの機能も搭載されており、全国で約3人に1人がマイナンバーカードを持っています（7月1日時点）。

この10月からは、事前に登録することで健康保険証としても利用でき、今後は、運転免許証との一体化なども予定されています。

▲おもて面には、顔写真や氏名、住所、生年月日などが記載

▲うら面には、マイナンバーのほか、電子証明に使うICチップも搭載

さらに便利に

健康保険証や運転免許証との一体化を予定しています

出張申請

公民館で「出張申請サポート」を実施します

市では、各地区公民館でマイナンバーカードの交付申請ができる「出張申請サポート」（予約制）を行います。

市の担当職員が、公民館へ出向き、顔写真撮影や申請内容の記入を支援します。簡単に手続きできるので、この機会にぜひ活用してください。

【日程・会場】
9月8日㈬若狭ふれあいセンター（日吉）
9月15日㈬宮川公民館（加茂）
9月29日㈬久須夜交流センター（阿納尻）
いずれも9時30分～12時
※10月以降も、各地区公民館で順次、実施します

【持ち物】
①本人確認書類（顔写真付きは1点、顔写真が無いものは2点用意）
②通知カード（平成27年に配布、無い場合は紛失届を記入）

キャンペーン

カード取得で2000円相当の県特産品セットがもらえます

県では、マイナンバーカードの交付申請をした人に、県の特産品セット（2000円相当）を贈るキャンペーンを展開しています。
※県内全体で先着7万人限定

特産品セットの一例
サバ缶とコメ2㌔のセット

【対象者】
令和3年5月1日以降に交付申請した人
※すでにカードを受け取っている人は、随時応募できます

【応募方法】
市民福祉課窓口まで、対象者のマイナンバーカードを持参して申し出てください。
※令和3年4月30日までに交付申請をした人は応募できません。該当する人は、国のマイナポイント制度を活用してください

個人事業税の納税通知書発送について

■問い合わせ　嶺南振興局税務部☎ 56・2223

県では、令和３年度の個人事業税の通知書を、以下のとおり発送します。期限内の納付をお願いします。

	通知書発送	納期限
第１期	９月 10 日㈮以降	９月 30 日㈭
第２期	11 月 10 日㈬以降	11 月 30 日㈫

【納付はアプリやコンビニでも】

スマートフォンの決済アプリや、コンビニでも納付できます。

▶対象税目　個人事業税、不動産取得税、自動車税種別割
※税額 30 万円以下のみ

▶対象アプリ　PayPay（ペイペイ）、モバイルレジ、LINE Pay（ラインペイ）
※領収書は発行できません

▶コンビニ納付　税額 30 万円以下のみ
※現金で納付

アプリでの納付について、詳しくは県 HP（右の QR コード）を参照

小浜税務署が庁舎移転します

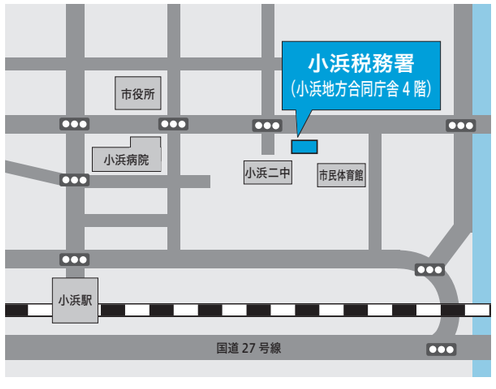
■問い合わせ　小浜税務署総務課☎ 52・1008
※自動音声案内で、「２」を選択

小浜税務署が、以下の場所へ移転します。

▶移　転　先　小浜市後瀬町７−10 小浜地方合同庁舎４階

▶業務開始日　９月 21 日㈫

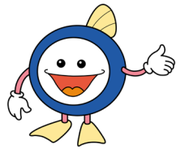
位置図



９月 10 日は、第 61 回「下水道の日」です。下水道は、トイレの水洗化などの生活環境の改善のほか、川や海の水質保全のためになくてはならないものです。

水は、全ての生命の源。小浜の豊かな自然と私たち自身を守るため、水をきれいに保つ下水道の整備にご協力をお願いします。

９月 10 日は「下水道の日」



■問い合わせ　上下水道課☎ 64・6029

下水道への接続のお願い

法律により、下水道がすでに整備された区域では、すみやかに下水道に接続しなければなりません。

台所、風呂などの排水設備は１年以内に、汲み取り便所は３年以内に水洗便所に改造し、下水道への接続をお願いします。

下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

アメニティ資金をご利用ください

アメニティ（水洗便所改造）資金は、公共下水道がすでに整備された区域内で、水洗便所に改造する場合に利用できる融資制度です。

▶融資限度額　150 万円
※供用開始から３年以上経過した区域は 100 万円

▶融資利率　年１．５％（令和３年４月１日現在）

▶償還期間　60 カ月（５年）以内

▶そ　の　他　各金融機関によっては保証料が必要な場合があります

公有地を売却します

■問い合わせ　営繕管財課☎ 64・6081

▶入札期間　９月１日㈬～ 14 日㈫
（庁舎２階 営繕管財課で受け付け）

▶開 札 日　９月 15 日㈬（庁舎４階入札室にて）

▶入札の流れ　①入札の公示、②入札、③開札・落札者決定、④契約、⑤代金支払・所有権移転

【対象物件】

▶物件番号　❶

▶所 在 地　生守 41-38-2　ほか５筆

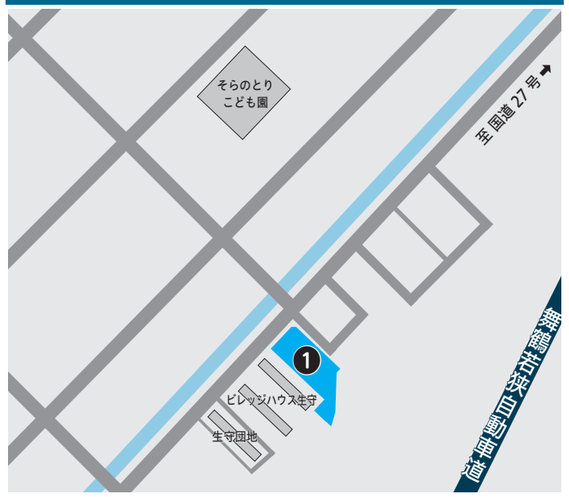
▶備　　考　電柱１本あり、一部が土砂災害特別警戒区域および土砂災害警戒区域、浸水想定区域

用途地域		地積（m^2）	最低売却価格（千円）
地目	建ぺい率／容積率		
指定なし		1,693.96	20,959
宅地	60 ／ 200		

市では、以下の公有地を一般競争入札により売却します。購入を希望する人は、営繕管財課管財グループまで問い合わせてください。

なお、落札されなかった物件は、希望者に先着順で売却します。

位置図



Event 10 月初旬のイベント

９月分は 18P に掲載

２日㈯　県大 "実は百年" 記念フォーラム「水産増養殖と環境まちづくり」

福井県立大学では、小浜市に全国初となる水産増養殖を専門に学ぶ新学科「先端増養殖科学科」を令和４年４月に開設します。ゲノム科学、ＡＩ解析、ＩｏＴなど幅広い先端技術を活用する「未来の水産増養殖」が地域活性化に果たす役割について議論します。

時 13 時 30 分～ 15 時　金 無料

所 ①福井県立大学小浜キャンパス 多目的ホール（学園町）
②動画共有サイト「YouTube」でのオンライン視聴

申 ①は９月 27 日㈪までに、②は９月 30 日㈭までに要事前申込、①は先着 60 人、②は人数制限なし

問 福井県立大学☎ 0776・61・6000

10 日㈰　恋するマーメイド「小浜婚活物語」第5章

運命の相手との「初恋」を後押しする婚活イベントを行います。

時 13 時～ 17 時 30 分（終了予定）　所 旧宮川小学校（竹長）

対 25 歳～ 45 歳の独身で、男性は市内に在住もしくは勤務、女性は嶺南に在住もしくは勤務している人

金 男性 3,000 円　女性 1,000 円

申 ９月 23 日㈭㊗までに要事前申込、男女とも 15 人

◀詳しくは同青年部 HP を参照

問 小浜商工会議所青年部 婚活実行委員会☎ 52・1040

サンセットクルーズ・乗り合い型交通サービスを実施

■問い合わせ　若狭おばま観光案内所☎ 52・3844

おばま観光局では、コロナ禍後を見据え、将来的な観光客の市内での周遊を促すため、９～ 11 月にかけて、市内で国の補助を受けた実証実験を行います。

蘇洞門めぐり遊覧船で「おばま秋色浪漫（ろまん）クルーズ」

通常運航に加えて、若狭湾の夕暮れを船上で楽しむ「サンセットクルーズ」が運航。※有料

「おばまAI（エーアイ）運行バス」で市内周遊

市内に点在する神社仏閣や民宿・旅館などと市内中心部の行き来を行うことができる、乗り合い型交通サービスを無料で運行。

市民の皆さんも利用できます。詳しくは、若狭おばま観光案内所 HP（右の QR コード）を参照してください

凡例

時＝時間　所＝会場　対＝対象　内＝内容　金＝料金
申＝申込締切、定員など　問＝問い合わせ先、申込先

Event 市内の催し物情報を発信 イベントスケジュール

2021 9

5日㊐ まちの駅マルシェ

ちりとてちん弁当や野菜、ウッドキャンドルなどの販売のほか、海に漂着したペットボトルから作られたサングラスやぺっちん作品を展示。

時 10時～　所 まちの駅（白鬚）　問 まちの駅☎52・2000

6日㊊～10日㊎ つきイチ「バラエティー」

小浜市俳句作家協会の会員らによる「ふるさと百景 俳句短冊展」です。

時 9時～17時（10日㊎は16時まで）
所 市庁舎 市民ホール（大手町）　金 無料
問 文化会館☎53・9700

12日㊐ 第1回 小浜市成人大学講座

「災害時における心と体のセルフケア～被災地に学び、災害に備える～」をテーマに、災害・避難時に真っ先に求められるもの・行動や、被災したときの心のケアについて学びます。講師：酒井明子（さかいあきこ）さん（福井大学 医学部看護学科 教授）

時 10時00分～11時30分　所 今富公民館（和久里）
金 無料　申 9日㊍までに要事前申込、先着40人程度
問 生涯学習スポーツ課☎64・6033

12日㊐ もっと知ろう 小浜の歴史と文化⑤

観光ボランティアガイド「若狭の語り部」による、市民公開講座の第5回は、「象がはじめて来た小浜の町の成立と町名」をテーマに、かつて日本有数の港町であった小浜の町の成り立ちについて学びます。講師：下仲隆浩（したなかたかひろ）（文化交流課）

時 13時30分～15時30分　金 無料
所 若狭ふれあいセンター（日吉）
申 6日㊊までに要事前申込。先着30人
問 観光ボランティアガイド若狭の語り部 担当 松木（まつき）さん
☎090・2121・5209

18日㊏ 観世流謡曲仕舞 武田謳楽会（たけだおうらくかい） 秋季大会

能楽の謡曲と仕舞の発表会で、能楽師ほか同門会員が成果を披露します。若狭高校書道部による「世阿弥の言葉」作品も展示。

時 開演9時30分～　所 文化会館（大手町）　金 無料
問 小浜謳楽会代表の村山（むらやま）さん☎090・8703・5939

18日㊏・19日㊐ 食文化館 季節の調理体験

今回は「発酵とフランス料理」をテーマに、へしことじゃがいものキッシュ、クスクスと豆のスープ、甘酒のフレンチトーストを作ります。

時 いずれも10時～13時　所 食文化館（川崎三丁目）
金 1,000円　申 3日前までに要事前申込。先着16人
問 食文化館☎53・1000

20日㊊㊗ お月見茶会

小浜市茶道連合会が、月を眺めながら茶道を楽しむ茶会を行います。

時 19時～20時　所 まちの駅（白鬚）　対 小浜市民
金 茶券500円　※茶券は、文化会館で取り扱います
問 文化会館☎53・9700

24日㊎～29日㊌ 日本水彩画会 福井支部 絵画展

日本水彩画会会員の絵画作品50点の展示を行います。

時 10時～17時（29日㊌は15時まで）　金 無料
所 福井新聞小浜支社1階 コミュニティーホール（後瀬町）
問 文化会館☎53・9700

26日㊐ 第1回旭座奮闘落語会

上方落語期待の若手落語家を中心とした落語会を開催します。

時 開場13時30分～　開演14時～
所 まちの駅旭座（白鬚）
内 落語：桂米二（かつらよねじ）、笑福亭（しょうふくてい）たま、桂三河（かつらさんが）、月亭遊真（つきていゆうま）
三味線：はやしや京子（きょうこ）　※チケットはまちの駅限定販売
金 前売券1,500円　当日券2,000円　※全席自由席
問 まちの駅☎52・2000

Event スケジュール 10月初旬分は17Pに掲載

凡例
時＝時間　所＝会場　対＝対象　内＝内容　金＝料金
申＝申込締切、定員など　問＝問い合わせ先、申込先

隊員たちのよもやま日誌

地域おこし協力隊が、日々の活動や感じたことをリポート！

今月号は 柳（やなぎ） 信吾（しんご） がお届けします

今後も「食」を通じて 地域の魅力を発信

先日、まちの駅でイベントに参加し、たくさんのお客様に足を運んでいただきました。今後もさまざまな機会をとらえ、料理を通じて魅力を発信していきたいと思います。

地域おこし協力隊に就任して、7月で丸1年になりました。

昨年から続くコロナ禍の中、私が料理人として働く「レストラン内外海」でも、1年間でさまざまなことがありました。中でも特にうれしかったのが、「ミシュランガイド北陸2021特別版」に掲載されたことです。

ここでしか食べられない地元食材を使った『内外海料理』の魅力が認知され、大変うれしい思いです。

また、この夏には、宿泊棟と合わせた複合施設「シーオーベルジュ志積」として初めての夏の営業を迎えました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、今年も海開きが中止となるなど、さまざまな制約がありますが、収束した際には、お越しいただくお客様に満足いただけるよう、しっかりと準備を整えておき、今後も「食」を通じて地域の魅力を発信していけるよう力を尽くしていきたいと思います。

健康 生活のとびら

夜間多尿について

泌尿器科
鈴木（すずき） 裕志（ゆうじ） 医師

杉田玄白記念 公立小浜病院
■問い合わせ ☎52・0990

夜間頻尿と夜間多尿

夜間頻尿は排尿のために夜間に1回以上起きる症状で、50歳以上の60％～80％の人が夜間頻尿を自覚しています。1日尿量のうち、就寝中の尿量が、若年成人では20％、65歳以上では33％を越えた場合を夜間多尿と言います。原因には、過剰な水分摂取、加齢、心血管機能の低下などが挙げられます。

排尿日誌のすすめ

夜間多尿の診断には、起床時から翌朝まで排尿した時刻と排尿量を記録する「排尿日誌（下図）」の作成が効果的です。計量には、調理用計量カップの使用が便利です。

水分摂取量の調節が重要

夜間多尿の改善には、水分摂取量の調節が重要です。身体に必要な水分量は発汗量によって異なりますので、1日尿量が体重1㌔あたり20㎖～25㎖となるように、水を飲む量を調節することが推奨されています。例えば、体重60㌔の人の場合、約1200㎖の尿量が適切となります。ただし、アルコールやカフェインは、尿量増加、膀胱（ぼうこう）知覚過敏、不眠の原因となるため、夕食以後や就寝4時間～6時間前の摂取は避けることをお勧めします。1日尿量が、体重1㌔あたり20㎖以下になると、脱水の危険があります。特に高齢者は、脳梗塞発症の危険性を高めると報告されているため、適正量の水分摂取が必要です。

【図】 排尿日誌

月　日（　）　起床時刻：　就寝時刻：

	時刻	尿量（㎖）	尿切迫感（○印）	尿漏れ（○印）	飲水量（㎖）	メモ
例	1:35	150	○		100	
1						
2						
3						
4						
5						

女子バスケットボール部　キャプテン

植村（うえむら） 結愛（ゆあ） さん

（小浜中学校２年生）

活気あふれるチームにしていきたい

夏の暑さにも負けず、練習に取り組む小浜中学校女子バスケットボール部では、1年生12人、2年生4人が、ひたむきに練習を積んでいます。

「仲間と声を掛け合いながら、息を合わせて攻撃できるようになることが楽しい」と、競技の魅力を話す植村さんは、1カ月前に新キャプテンに就任しました。

植村さんが、部活動でもっとも大切にするのがコミュニケーション。「以前、試合で先輩から、『大丈夫、もっと攻めていい』と、アドバイスをいただいたことがあります。自分のことを思って言ってもらったことがうれしかったし、先輩の言葉に応えたいという気持ちになりました」と振り返り、「普段から部員全員と会話をして、信頼関係を築くことで、互いに高め合えるようになりたい」と、笑顔を見せます。

部の目標は、来夏の県大会優勝。植村さんは、「全員の心を一つにして、活気あふれるチームにしていきたい」と、今後への意気込みを語ってくれました。

男子ソフトテニス部　キャプテン

岡（おか） 潤空（うるく） さん

（若狭東高校３年生）

仲間の支えに感謝

若狭東高校男子ソフトテニス部には、3年生8人、1年生1人が所属。校内や総合運動場（口田縄）のコートで、日々の練習に汗を流しています。

高校から競技を始めた岡さんは、「入学時の部活体験で、数ある部活動の中でも、1番楽しそうに活動する雰囲気に引かれました」と入部。キャプテンに就任してからは、率先して部を盛り上げようと、「試合中の声出しや、日頃の部員たちへの声掛けを積極的に行うようにしています」と話します。

顧問の上山（うえやま）先生から「キャプテンとして、ムードメーカーとして、部を引っ張ってくれる大きな存在」と評される岡さん。取材中も部員たちから盛んに声を掛けられ、笑顔を見せる姿から、日頃の仲の良さがうかがえます。

8月の大会を最後に引退する岡さんは、「競技を続けられたのは、仲間の支えがあってこそ」と感謝を示し、唯一の選手となる1年生へ「ペア練習もできない状況になってしまうが、なんとか引退までソフトテニスを続けて欲しい」とエールを贈りました。

勤務先　小浜海上保安署

坂本（さかもと） 大智（だいち） さん

（23歳・玉前）

信頼関係を築いていきたい

海上保安官の職に就いて約3年になる坂本さんは、小浜海上保安署（川崎一丁目）を拠点に、高浜町～若狭町を管轄とする「巡視艇あおかぜ」に乗船し、海上の安全と治安を守っています。

坂本さんが海上保安官を志したきっかけは、現在も楽しむカヌー競技。「高校生の時、友だちに誘われてカヌーを始めてから、次第に船に魅力を感じるようになり、在学中に出会った今の仕事を目指しました」と、語ります。

この4月に着任した同署での仕事では、「海難救助や治安の維持はもちろんのこと、地域の情報収集や海難防止活動も行っています。前部署では大型の巡視船に乗り、主に領海警備などの業務にあたっていましたが、その頃に比べ、地域の人と話す機会も増えました」

「救難の場面では、地域の人や海に携わる人との良好な協力関係が大切です。これから顔を覚えてもらって、信頼関係を築いていきたいです」と、にこやかに話してくれました。

若狭 MTB クラブ RingRingGang（リンリンギャング）！ 会長

内藤（ないとう） 高雄（たかお） さん

（60歳・竜前）

ボランティアが交流の場に

舗装のない悪路も軽々と進むマウンテンバイク（MTB）。内藤さんは、平成3年に若狭地域の愛好家でつくるチーム「RingRingGang!」を結成し、現在も会長を務めています。

「もともとキャンプなどのアウトドアが趣味で、行動範囲が広がるMTBに興味を持った」という内藤さん。「自動車とは違う速さで流れる景色には、なんとも言えない魅力がある。日々の通勤でも、いつもと違う小道へふらりと入るだけで、新鮮な気持ちになれます」と語ります。

同チームは、結成の翌年から毎年、青井区と東勢区を結ぶ自転車道の清掃ボランティア活動を続けており、この7月には通算30回目となる活動を行いました。

内藤さんは、「『やめるのはいつでもできるから』と言って続けていたら、いつの間にか30年が経っていた」と振り返り、「中には、小学生の頃から今でも参加してくれる人もいる。今ではこの活動が、メンバー同士の交流を深める場にもなっています」と、笑顔で話してくれました。

■休館日

市立図書館	7日㈫・14日㈫・15日㈬・19日㈰・20日㈪㊗・21日㈫・23日㈭㊗・28日㈫
温水プール	6日㈪・13日㈪・21日㈫・27日㈪
若狭図書学習センター	6日㈪・13日㈪・21日㈫・24日㈮・27日㈪ ※30日㈭は2Fのみ休館
市民サービスコーナー	19日㈰・20日㈪㊡・23日㈭㊗

■休日当番医

5日㈰	★田中整形外科医院（千種一丁目）	☎52・6868
12日㈰	★しんたにクリニック（駅前町）	☎64・5321
19日㈰	中山クリニック（多田）	☎56・5588
20日㈪㊗	★吉井医院（塩竈）	☎52・0028
23日㈭㊗	★田中病院（遠敷十丁目）	☎56・5353
26日㈰	★にしお内科クリニック（南川町）	☎53・2407

※★印の当番医の日は、小児患者は、杉田玄白記念公立小浜病院（大手町）で小児科医が休日診療を行います

■法律や行政・その他の相談

※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

相談名	開催日	時間	ところ	問い合わせ
弁護士無料相談※	7日㈫	13時30分～15時	働く婦人の家	福井弁護士会☎0776・23・5255
出張年金相談※	9日㈭、22日㈬	10時～12時、13時～15時	文化会館4階	敦賀年金事務所 ☎0770・23・9905
結婚相談（本人のみ）	9日㈭	19時～20時30分	文化会館1階	小浜市婦人福祉協議会 ☎090・4329・0346
	25日㈯	13時30分～15時30分	文化会館4階	
結婚相談	16日㈭	9時30分～11時30分		
高齢者専門相談（法律）※	16日㈭	13時～16時	県社会福祉協議会嶺南支所	同☎52・7833
行政相談※	21日㈫	13時30分～14時30分	市役所1階	広報・デジタル推進課 ☎64・6009
赤い羽根相談会（法・税・登記など）※	26日㈰	13時～16時	サン・サンホーム小浜	ワカサリーガルパートナーズ ☎56・5533（平日9時～17時）
法律相談（消費生活トラブル）※	30日㈭	14時～16時	嶺南消費生活センター	同☎52・7830

安心と信頼　地元の石屋さん
お墓ディレクター（1級）在籍
（日本石材産業協会登録第12-100024号）
㈲杉田石材店
お気軽にご来店下さい。
お電話でのご相談も承ります。
小浜市小浜広峰55
☎(0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

小浜自動車学校
地域の皆様、在校生の皆様にはご心配とご迷惑をお掛けしております。
新型コロナウイルス感染拡大予防対策をしっかりと継続・実施して参ります。
0120-52-0839

毎月26日はお得な風呂の日
・入浴ポイント3倍
・回数券11枚綴りをご購入の方 入浴招待券1枚プレゼント！
・ご入浴頂いた方にお食事割引券進呈！
お食事処だけの利用もできます！
小浜市川崎3-4 食文化館内 TEL0770-53-4126
御食国若狭おばま 濱の湯

4K対応テレビには
BS4K放送対応STBを
おすすめします！

BS4K放送対応STB(2TB HDD内蔵)
BS4K放送が見れて！録れて！
取付料金27,500円(税込)！
詳しくはチャンネル0までお問い合わせください。
☎(0770)52-7200

ゴミ分別・収集日通知無料アプリ
ごみサポ！
完全無料
分別検索　アラーム通知

スマホ全対応
自治体・学校教育機関向けソリューション・データセンター
福井システムズ株式会社
若狭営業所
小浜市小浜清滝102　TEL：52-6360
URL：http://www.fukui-systems.co.jp/

安全と快適を生む環境づくり。
ビル総合管理・警備保障システム
AIVIX
株式会社アイビックス
若狭支店／917-0241 小浜市遠敷7丁目112
TEL:0770-56-0266　FAX:0770-56-0268

■子育て情報

※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

催し	とき	内容	ところ・問い合わせ
誕生会※	29日㈬ 10時～11時	今月に誕生日を迎えるお子さんのお祝いをしましょう。	子育て支援センター ㊐同☎56・3386
母乳育児相談	14日㈫、28日㈫ 10時～11時30分	助産師による母乳育児の相談です。体重・哺乳量の測定も可能。28日㈫は10時から「断乳の話」も同時開催。	働く婦人の家 ㊐健康管理センター☎52・2222
スクスク元気っ子教室※	13日㈪ 10時～11時	離乳食の相談、発育・発達、育児など子育て相談。身体計測も可能です。	健康管理センター ㊐同☎52・2222

■体や心・生活の相談

※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

相談名	とき	内容	ところ・問い合わせ
精神保健相談※	7日㈫、21日㈫ 10時～11時30分	心の病気や、アルコール問題、認知症に関する相談に精神科医が応じます。	若狭健康福祉センター ㊐同☎52・1300
エイズ、肝炎相談・検査	6日㈪ 9時～10時30分	匿名で、エイズ・肝炎に関する検査や、相談（月～金、8時30分～17時）を受けることができます。	
こころの相談	①毎週㈬10時～16時 ②毎週㈮12時～17時	心の悩みを相談してください。	①市社会福祉協議会㊐同☎56・5802 ②つみきハウス㊐同☎53・1190
臨床心理士によるこころの相談※	28日㈫ 9時30分～11時30分	心や体の状態などに悩んでいる人や、その家族を対象に、臨床心理士が相談に応じます。	市役所1階 ㊐高齢・障がい者元気支援課☎64・6012
心配ごと相談	8日㈬ 13時～16時	介護など生活での困りごとの相談に応じます。	市社会福祉協議会 ㊐同☎56・5802
人権相談	22日㈬ 13時～15時	悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に相談してください。	働く婦人の家 ㊐福井地方法務局小浜支局☎52・0238
カフェ・ぽ～れ	17日㈮ 10時～11時30分	高齢者の生きがいや認知症予防の活動・相談ができます（参加費100円）。	若狭ふれあいセンター ㊐坂上和代（さかがみかずよ）さん☎090・5686・4147
おひさまカフェ	21日㈫ 10時～12時	認知症予防に関わる人たちの憩いの場です（参加費100円）。	ふるさと茶屋「清右ヱ門」 ㊐小川（おがわ）さん☎64・5142

【訂正とお詫び】先月号の「暮らしの情報」内、「小浜市総合文化祭 短歌大会　参加（展示）作品（16P）」について、問い合わせ先の電話番号に誤りがありました。正しくは「☎090・**3885**・2012」です。訂正してお詫びします。

お知らせ

【各種催しや相談について】
新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や変更になる場合があります。参加を希望する人は、各問い合わせ先に事前に確認してください。

窓口の延長について

市役所1階の窓口（市民福祉課、高齢・障がい者元気支援課、子ども未来課、税務課、環境衛生課、会計課）では、毎週金曜日（祝日・年末年始を除く）の執務時間を18時30分まで延長しています。

広告
随時募集中
お問い合わせは
広報・デジタル推進課まで
☎64・6009

広報おばま
No. 813　令和３年８月25日（水）発行
読みやすいユニバーサルデザインフォントを採用
UD FONT
■発行　福井県小浜市
〒917-8585　小浜市大手町６番３号
■編集　企画部広報・デジタル推進課
☎64・6009　FAX53・0742
■ホームページ　https://www1.city.obama.fukui.jp/
■電子メール　kouhou@city.obama.fukui.jp
■印刷　若越印刷（株）小浜営業所

Life　写真連載

輝く子どもたち

川崎海の駅まんぷく新発見ツアーで調理体験（食文化館・７月31日）

市公式 Facebook
地域の出来事などを発信しています

編集後記

●今月は、若狭高校の実習船「雲龍丸（うんりゅうまる）」の体験航海を取材（11P）▶操舵（そうだ）体験では、実際に船を操作できるとあって、参加した子どもたちは大盛り上がり▶無邪気に舵（かじ）を切る様子に、「私も小さい頃は、公園で船を模した遊具の舵を回して喜んでたなあ」と懐かしい気分に▶私にとっての遊具のように、この体験が、子どもたちの思い出にいつまでも残って欲しいと思いました（池）

●酷暑の中、夏休みを満喫する子どもたちを追いかけて「川崎まんぷく新発見ツアー」（写真上）に同行▶冷凍庫内の耐えられないほどの寒さに驚き、七輪で焼くしょうゆ干しの魚のおいしさに感激する子どもたちの表情やしぐさを追いかけて、ひたすらシャッターを切って撮った写真が数百枚に▶残す写真選びに悩みながらも、子どもたちの笑顔に元気をもらった１日になりました（理）

人の動き（８月１日）

【人　口】28,730人（前月比 -42人）
【世帯数】12,127世帯
【男性】14,131人
【女性】14,599人
【転入】34人【転出】59人
【出生】15人【死亡】32人